



上垣内孝彦先生を悼む

平成六年十月三十日夜帰宅したところ、心不全による先生の訃報に接し、この日の朝病院にお訪ねした後ただけに驚きました。

先生は、昭和二十三年広島文理科大学物理学科を卒業後、同教育学部三原分校講師、同皆実分校助教を経て、同教養部、同総合科学部教授を歴任され、昭和六十二年停年を迎えられるまでの間、三十九年余りの長きにわたって物理学、物性物理学の教育と研究に取り組みました。教養部ならびに総合科学部在職中は、評議員をはじめ参与会等の委員会の委員を務められ、大学紛争から総合科学部設立にいたる困難な時期には「一般教育はどうあるべきか」という問題に、常に中心的存在として対処されました。

ご専門の物性物理学では、遷移金属および希土類化合物の物性の研究において多くの優れた業績をあげられます。特に、硫化クロムおよび硫化鉄の研究は、学界でも高く評価されております。

先生はお酒を好まれました。文系の先生方にも友人が多かったのはそのせいかもしれません。先生の十八番は「船頭小唄」で、ご退官のおり、カラオケセットを記念に差し上げたところ、いっそう磨きをかけて聞かせてくださいました。

大綱化にともない、すべての人が広島大学の教養的教育の新しい姿を模索しつつあるこのとき、先生を失ったことは誠に残念ではありますが、先生の掲げられた総合科学部の理想を受け継ぎながら進むことを誓い、先生をお送りする言葉といたします。

総合科学部物質生命科学コース基礎科学研究講座
小島健一（こじま・けんいち）

NEWS DIGEST

三月北海道大学農学部畜産学を卒業後、北海道大学助手を経て、昭和四十六年十月水畜産学部助教、昭和五十四年四月水畜産学部の改組により生物生産学部助教、昭和五十五年四月生物生産学部教授となった。

#岡田生物生産学部長就任
畑中前学部長の急逝に伴い、岡田育穂（おかだ・いくお）教授が生物生産学部長に選出された（十一月一日発令）。



岡田学部長は、「農林・水産・畜産関係の産業界、現在非常に厳しい状況に置かれているが、このような状況の下で、農学系学部としての生物生産学部を今後どのような方向に発展させてゆくべきか模索していきたい。当面の急務としては、本年度より実施した六コース制を定着させることと、大学院重点化の問題にどう対処してゆかかの二点がある」と、語っている。

第45回中国五大学学生競技大会（冬季大会）成績表

（平成6年11月18日～11月20日 主管 鳥取大学）

種目	大学	広島大学		山口大学		岡山大学		島根大学		鳥取大学	
		順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
サッカー	男子	4位	2	5位	1	3位	3	1位	5	2位	4
	女子	1位	4.5	1位	4.5	3位	3	5位	1	4位	2
ラグビー	男子	2位	4	5位	1	4位	2	1位	5	3位	3
	女子	1位	5	5位	1	4位	2	3位	3	2位	4
バスケットボール	男子	3位	3	4位	2	2位	4	1位	5	5位	1
	女子	1位	5	3位	3	2位	4	5位	1	4位	2
柔道	男子	1位	5	3位	3	2位	4	5位	1	4位	2
	女子	1位	5	5位	1	2位	4	3位	3	4位	2
剣道	男子	1位	5	2位	4	3位	3	5位	1	4位	2
	女子	2位	4	5位	1	1位	5	4位	2	3位	3
ハンドボール	男子	1位	5	4位	2	2位	4	5位	1	3位	3
	女子	1位	5	4位	2	2位	4	5位	1	3位	3
アーチェリー	男子	1位	42.5	5位	20.5	2位	34	3位	27	4位	26
	女子	1位	83	3位	55	2位	63	4位	53	5位	46
冬季大会		1位	83	3位	55	2位	63	4位	53	5位	46
夏季大会		1位	83	3位	55	2位	63	4位	53	5位	46
総合成績		1位	125.5	4位	75.5	2位	97	3位	80	5位	72

#総合六連覇 中国五大学学生競技大会終了
今年で四十五回目を数える中国五大学学生競技大会の冬季大会が、去る十一月十八日（金）から二十日（日）まで鳥取大学の主管で開催された。

十八日の開会式では、五年連続優勝中の広島大学サッカー部と剣道部男子が特別表彰を受けた。十九日と二十日に行われた競技別で優勝した広大のチームは次のとおり。
ラグビー（連覇）
バスケットボール女子（五連覇）
剣道男子（六連覇）
剣道女子（五連覇）
ハンドボール（二年振り）
アーチェリー女子（連覇）
このほかの競技においても奮闘し、優秀な成績をおさめた結果、今年の五大学は夏季大会優勝に引き続いて冬季大会も優勝し、六年連続の総合優勝を果たした。